

Flair

Magazine of Teikyo
Alternative Life

[フレア]



vol.111 SEPTEMBER
2018 AUTUMN

TAKE FREE

出陣!

テイキョー探検隊。

#なんかさごいざ八王子キャンパス #TelaCo
#ACT Three #SORATIO KITCHEN #MELIC
#ドローン探検 #読売巨人軍 #クインテット



連載!!

あの人のハタチ。



第2回 お笑い芸人 カミナリ

変身裏話。



今回変身したのは
医療技術学部柔道整復学科4年 酒田蘭奈さん



サファリジャケットは？

初めて着ました。探検したくなりますね。茨城県出身なので、子どものころは家族と一緒に筑波山に登りました。実家裏の森を駆け回ったり、近所のおばあさんに花の名前を教わったり、カブトムシを捕ったりして、プチ探検も楽しんでいました。

人生で一番の冒険は？
大学に入ってから一人暮らしを始めたこと。実家ではほとんどの家事を親まかせて過ごしていましたが、今は自分でできるようになりまして。親には感謝しています。これからは社会人として立派に仕事ができるよう頑張ることも冒険ですね。接骨院への就職が目標です。

大学生活で夢中になったのは？
部活です。もともとは、人見知りな性格でしたが、男子バレー部のマネージャーとして臆さず、選手への声かけに努めました。緊張感が欠けていたときは、「あなたにとって部活って何だろう？」と意識を高く保てるように声をかけたり。相手の心を案じながら相談に乗り「元気づけた経験が、将来、職場で患者さんに接する際にも役立つように思います。」

詳しい場所は
コチラ！



今回の撮影場所
宇都宮キャンパス(表紙)
瓦塚古墳群(P02)



東京ドーム6個分の広大な敷地を持つ、緑豊かな宇都宮キャンパス。撮影は模型飛行場裏で行われた。そのキャンパスの南側丘陵頂部に位置するのが瓦塚古墳群。野球場と駐車場に挟まれた道を突き当たると、その入口が見れる。

Cover Story
No.02
Ranna Sakata

photo: Kenji Nakata
styling: Kotomi Sato
hair&make: Narumi Tsukuba
text: Kentaro Matsui

あの人のハタチ。

My Youth

photo: Yuki Ohashi
text: SANO PRODUCTIONS

name
カミナリさん

job
お笑いタレント

ハタチの写真が、
売れない自分たちを
勇気づけてくれました。

「えねえ、たくみくん」どうしたの、まなぶくん」で始まる茨城弁のかけあいと、激しいツッコミのどつき漫才で、今売出し中の「カミナリ」。2011年、同郷かつ遠縁で幼馴染みでもある石田たくみさん(右)、竹内まなぶさん(左)によって結成。二人がお笑いをめざしたのは、高校時代にさかのぼる。もともと人を笑わせるのが好きだった石田さんが、竹内さんをくどき、お笑いの道へともに進むことを固く約束。その後、石田さんは帝京大学に、竹内さんは別の大学へ進むことに。

「友達みんなが、『絶対売れるよ』と言ってくれたので、将来の不安はまったくなりませんでしたね。周りの声も、まなぶとオレが一番おもしろいというマインドにしてみました」
だが、現実には甘くはなかった。22歳でデビューを飾ったが、最初の2、3年は鳴かず飛ばず。「全然ウケがとれなくて、仕事がない。結婚して子どもが産まれていたのにお金もない」と石田さん。不安にかられる日々、お笑いの道をあきらめることが頭をよぎったことも。だが、心が折れそうなき、眺めていたのはハタチの自分たちの写真だった。



キラキラしていたハタチのふたり!

Profile

石田たくみ(右)、竹内まなぶ(左)により、2011年に結成。現在、テレビやラジオで活躍。石田は帝京大学文学部教育学科卒業、竹内は早稲田大学政治経済学部経済学科中退。昨年、青春歌謡「八王子キャンパスの大学祭」に出演。

Information

日本テレビ「PON!」、フジテレビ「ミライ☆モンスター」、テレビ朝日「カミナリのたくみにまなぶ〜そういえば茨城ばっかだな!〜」、AbemaTV「bpm」等にレギュラー出演。

特集

なんかすげーいぞー!

出動！ ティキョー探検隊。



えっ！これが大学なんだ！

みんな当たり前だと思ってるでしょ？
こんなにカッコイイのに。
こんなに使いやすいのに。
「あのとき使っておけばよかったなー」
なんてもったいないよ。
あの場所、この場所、大解剖します。

八王子キャンパス。



MELIC

ただの図書館じゃないぞ

メディアライブラリーセンター、略して「MELIC（メリック）」。
いわゆる「図書館」のことではあるが、他大学と違うのは「共読」を推進していること。共読って、いったい何？

ゲートをくぐると、よくある図書館とは一線を画すレイアウト。見ると、黒板色の本棚に文字や絵が書いてある。これは「MONDO書架」と呼ばれ、八王子キャンパスの読書推進プロジェクト「共読ライブラリー」の一環として実施されているものだ。共読って？ 孤獨な読書とは違い、仲間と本を読み合い、勧め合い、話し合うこと。八王子キャンパスでは共読を薦める共読サポーターズが、選書から棚作りまで楽しんで行っている。読書の概念が変わる取り組みなのだ。その他メディアラウンジをはじめ、各フロアでは学生が勉学に動んでいる。豊富な蔵書に囲まれ、作業もはかどるといっわけだ。



“暇さえあればいつも
入口近くの「MONDO書架」”

法学部 法律学科
3年 富樫 知之さん

共読サポーターズ代表の富樫さんがよくいるのは、1F入口すぐの「MONDO書架」。週に一度更新されるMELIC職員リコメンドの本や、学生リクエストで届いた本などを見て「こんな新作が入ったんだ」と眺めつつ、新しく書き換えられた黒板のコメントを読んでソファでゆったり…なんと贅沢な時間！



“グループワークをするなら
やっぱりメリ地下！”

教育学部 初等教育学科
4年 岡本 空さん

学生の間で「メリ地下」と略されている、地下のメディアラウンジ。岡本さん曰く「『じゃ、メリ地下で』と友達と待ち合わせて、グループワークをしています」とのこと。今はみんなACT Threeに流れてしまっていて閑散としているのでは？ と聞くと「いえ、教材が近いのがメリ地下の強みです！」。なるほど！



共読サポーターズに聞きました。



“自分だけ…のものにしたい
くつろぎスペース”

文学部 社会学科
4年 柳沼 要俊さん

「お気に入りの場所が3つあって…」という柳沼さんが教えてくれたうちのひとつが、新聞・一般雑誌コーナー。「日が当たって明るいし、ゆっくり雑誌も読めます。人が少ない時間はソファも広く使えて、誰にも邪魔されずに読書に集中できるんですよ。あまり人に教えたくない気持ちはよくわかる。」



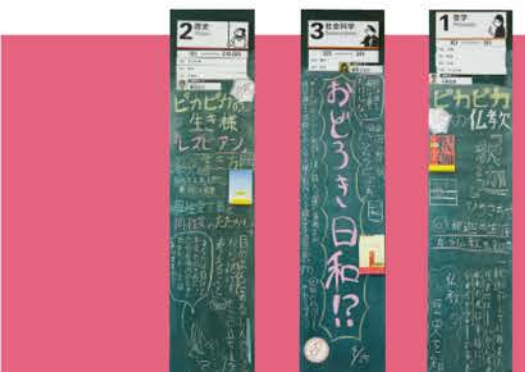
“あまり人が来ないから、
私だけの秘密基地、的な”

法学部 法律学科
4年 和賀 みなみさん

あまりその存在を知られていない地下の集書書架は、本好きが集まる楽園的空間。法学部の和賀さんは「過去の裁判の記録などをよく見に行くのですが、人が少ないこともあって静かで楽しいです」と話す。ボタンを押すと動く棚も、大事なものが隠されている秘密基地みたいでちょっとドキドキ。



1Fエントランスエリアには、共読サポーターズが作った「MONDO書架」がある。



黒板リコメンド

黒板を読むだけでも価値がある

3～4階の「MONDOストリート」では、年4回テーマを更新。黒板仕様の側板に、各分野のオススメ本と推薦コメントが書かれている。つい読んでしまうのは、研修でしっかりコメントの書き方を学んだ共読サポーターズの実力。ここで取り上げられた本の貸し出し率は、かなり高いようだ。





国際交流アシスタントに聞きました。



“海外ドラマを見ながらリスニングを練習”

文学部 心理学科
3年 森田 里咲さん

森田さんの好きな場所は、『Global Study』の個別ブース。「英検やTOEICの勉強をすることもありますし、DVDを見ることもあります」と話す彼女のオススメは、アメリカの犯罪捜査ドラマ『BONES』だそう。貸し出し用のヘッドホンもあり、楽しみながらリスニングの練習ができて一石二鳥!

“ネイティブとの会話で勉強も進む”

外国語学部 外国語学科 英語コース
2年 鈴木 健太さん

「友達を増やしたり、色々な言語を覚えてくるとよくこの場所に来ます」と話す鈴木さんのお気に入りには『Global Square』の入口近くにあるソファ。ここで雑談したり、勉強をしているそう。韓国語なら留学生、英語ならネイティブチューターに発音や意味を聞く。「調べるより聞いたほうが早い!」が、鈴木流だ。

“月1のイベントは準備も参加も楽しい”

経済学部 経済学科
2年 山本 葵さん

山本さんがよく使う場所も、『Global Square』。「月1回のイベントの打ち合わせも、準備も、当日の会場もここ。開かれたスペースなので、打ち合わせの途中で留学生が参加してアイデアを出してくれて、とても楽しいです」。まだ使ったことのない人も気軽に来てほしい...と、小さな願いも込めていた。



ネイティブの先生が日常会話を通じて語学習得のサポートをしてくれる「Global Square」。

TeLaCo

これはもう、学内留学だ

Teikyo Language Commonsの頭文字をとってつけられた『TeLaCo (テラコ)』には、ネイティブチューターや留学生が多く集う。まるで海外さながらの雰囲気、一度は体験すべし!

ハ 王子キャンパスには『TeLaCo (テラコ)』という語学学習専用施設が存在する。

日本人学生と留学生が、授業の合間や放課後などに軽食をとりながら雑談をしたり、チェスなどのゲームをしたりするマルチスペース『Global Square』の雰囲気は、まるで海外の大学のように。ネイティブチューターが常駐しており、生きた外国語をモノにしたいのであれば、マメにこの場所に顔を出して交流するだけでも十分な成果が上がるはずだ。何より楽しい。

アットホームで初めての人でもウエルカムな雰囲気なので、この学内留学をちょっと試してみたいくなる。



世界を感じる

Global Park

マルチに使える明るい空間

備え付けのプロジェクターやホワイトボードを使ったプレゼンテーションの練習、グループワークなどに利用される「Global Park」は、語学セミナーやトークショーなどのイベント時にも大活躍!



Global Study

資格試験対策もバッチリ

「書斎」を意味する「Study」と名付けられたこの空間は、落ち着いた語学学習に取り組みたい人向け。テキストや映画DVDも豊富で、個別ブースではリスニングの練習もできる。



World Kitchen

料理を通じて外国語を学ぼう

料理を通じて、異文化や言語が学べるスペース。月に2回行われる「Cooking Class」では、ネイティブチューターと会話をしながら料理ができる。テーマとなる国は毎月変わるので要チェックだ。



おすすめスポット

ACT Three

学びの場って、こんなに楽しかった?

自主学習やグループワークなどの「アクティブラーニング」、
学生の能動的な学びをサポートするために生まれた
『ACT Three』が、なにやら楽しいらしい。どんな施設なのか見てみよう。



かつて、勉強する場所といえば図書館などが主流で、そこでは「音を立てない」「喋らない」が常識だった。しかし、アクティブラーニングを推奨する『ACT Three』は違う。ディスカッション、大いにOK。いいアイデアが出たら、忘れないうちに机や壁に書いてしまおう…と、とにかく学びに関する環境が活発かつ斬新なのだ。フロアには6種類もの学習スペースが用意されていて、学生はニーズに合わせて選ぶことができる。また、学習方法やテスト勉強、課題の進め方などについてわからないことがあれば、常駐している3~4年生の「ピアサポーター」に相談できるのも嬉しい。新入生も大船に乗ったつもりでぜひ。



ピアサポーターに聞きました。



“落ち着いて勉強や話ができるこの空間が好き”

文学部 日本文化学科
4年 石山 奈緒子さん
共読サポーターズ (P06参照) を兼務する石山さんのお気に入り、PROJECT BOXエリア。彼女らが選書した本が置かれるこの空間は「テントの個室的な雰囲気が落ち着く」のだとか。ピアサポーターの活動拠点でもあるため、ここに来れば石山さんに会える。今後も素敵な選書をお願いします!



“壁の黒板に残る文字、ついチラ見してしまう…”

医療技術学部 スポーツ医療学科
3年 佐藤 愛理さん
「ACT Threeに来て、まず空いてるか見に行くのはPAPER SEATエリア。ボックス席で、勉強に集中できるんです」と話す佐藤さん。前に使っていた学生の走り書きが壁の黒板に残っていると、それを見ながら「みんな、頑張ってるな〜」と思うという。勉強の合間の、そんなひと時も素敵だ。



“体にフィットするこの椅子がお気に入り”

法学部 法律学科
4年 片岡 祐也さん
片岡さんがお気に入りの場所を挙げるなら「PROJECT BOXエリアのイームズチェアです」とのこと。背中にフィットするだけではなく、もたれかかると少し倒れる感じが好きなのだそう。「ACT Threeだけでもかなりの種類の椅子があるので、座り比べてみてもおもしろいと思います」。



ACT WALL スラッと並んだ本の表紙が壁面デザインになっている「ACT WALL」エリア。



アイデアざくざく



PCステーションエリア
PC作業がはかどる夢のような環境
スマートフォンなどから席を予約すれば、誰でも使用できるPCエリア。窓辺の席からは緑豊かな風景が見られ、作業中の目の保養に…。素晴らしいレポートや、プレゼン資料が生まれそう。



RELAX SEATエリア
アイデアはリラックスから生まれる
半個室で、座り心地のいいソファが特徴。シートの名前通り、リラックスしながらグループワークをしたい人にオススメ。壁や机のホワイトボードに思いついたことをどんどん書き込もう。



PAPER SEATエリア
議論は紙の上でも活発に
傍に設置されたロール紙を伸ばせば、ディスカッション時に何でも書き込めるデスクの出来上がり。終わった後は切り取って持ち帰りも可能。壁面のミニ黒板も存分に利用して、学習に役立てよう。



PROJECT BOXエリア
学びの悩みは先輩に聞け!
MELIC (図書館) でおなじみの黒板本棚がここにも登場! 学びを深められる選書に注目だ。またテントが目印の学習支援デスクでは、ピアサポーターが悩み相談に乗ってくれる。



おすすめスポット



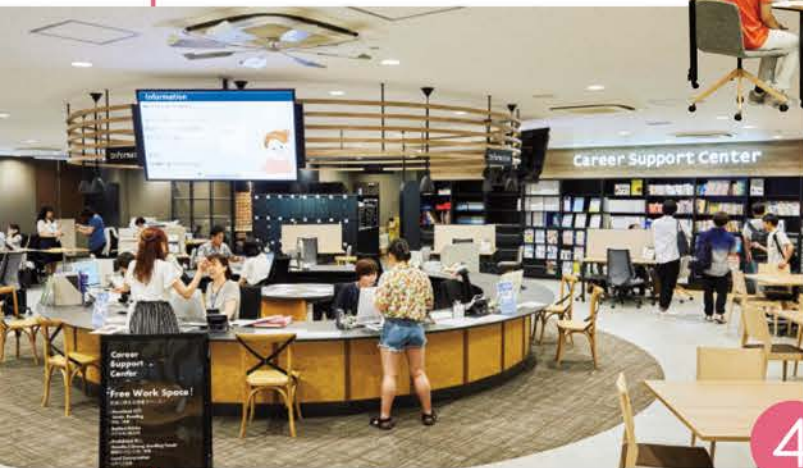
3

キュリオシティホール

好きなアーティストも呼べる?

収容人数、なんと1000人! コンサートホールさながらの本格的な設備が整っており、各種ガイダンスのほか、今後は講演会や音楽イベントなどにも積極的に使われる予定だ。

君のしたいことは?



4

スタッフに声をかけやすい開放的なカウンターと、安心して相談できる配置の机 & 椅子で、就職相談もバツグンにしやすい。人生の先輩であるキャリアアドバイザーや職員に働くことについて気軽に聞いてみよう!

働くことの
楽しさ、
教えて!

キャリアサポート
センター

ACTrium

ジョブズ並みの
プレゼンも...

ゼミやサークル発表の舞台として誕生した「ACTrium」。150脚もの椅子はレイアウト変更が自在で、輪になった場合は中心の話者にスポットライトを当てることもできるとか。スティーブ・ジョブズも夢じゃない?

5



ソラティオスクエア

— テイキョーのニューフェイス /



これが、
八王子キャンパスの“顔”だ

高々と空にそびえ立つ、先進的な建物。それが、新校舎棟「ソラティオスクエア」だ。22階建ての高層棟と6階建ての低層棟で構成され、研究室や実習室、食堂、大ホールなどさまざまな空間を有し、圧倒的な存在感を示している。開放的で居心地が良く、時間が空くとつい立ち寄りたってしまうのもナットクだ。中でも就職相談を行うキャリアサポートセンターには、従来の就職課のようなカタい雰囲気は一切なく、まるでカフェのよう。気軽に立ち寄れるからこそ就職相談もしやすいという仕掛けが見事に成功。
新しい学食「ソラティオキッチン」の収容人数は約1000人! 学生数の多い八王子キャンパスでもなんのその。ソラティオスクエアはとにかくその大きな包容力で学生を包み込み、学びの機会や人との繋がりを提供している。

10学部と大学院を有する帝京大学は、あらゆる分野の研究成果の宝庫。総合博物館は、帝京の歴史ほか「他の学部学科では、どんな研究をしているの?」という素朴な疑問についても詳しく知ることができる絶好の場だ。

総合博物館
ウチの大学、
どんな
研究してるの?

1



食べる子は育つ



学食がおいしい大学ランキング! で、上位入賞できそうなおいしさ。

天井が高く開放的。こんなに広いにお昼時は席が埋まってしまう。

2

ソラティオキッチン
授業前後のご褒美はこれ!

週1回のパスタやオムライス、日替わりに加えて週替わり定食、定番の麺やカレーなど、とにかくメニューが豊富。週3回は鉄板を使った本格的な肉料理も提供されるため、学食を楽しみに午前の講義を頑張る学生も。

おいしくな〜れ!





ぼくらの
クラブ活動。
photo: Mizuki Takamura text: Naomi Haga
file: 02

意外な楽器の組み合わせから
いい音楽が生まれる

ギターやフルート、サククス、ピアノ…音色も奏法も異なる楽器が集まり、一つの音楽を奏でる一体感。その楽しさを追求しているのが、音楽サークルの「クインテット」だ。楽器の制限は一切なし。メンバーそれぞれが弾きたい楽器を持ち寄り、毎年行われる帝京祭(大学祭)や新入生歓迎会のサークル紹介に向けて、週2回ほど練習をしている。

「管楽器や弦楽器のほかに、ドラムなどの打楽器を演奏するメンバーもいます」
そう語るのは、サークル長の榊島彩香さん。中学時代に吹奏楽部でフルートを担当していた経験から、クインテットに入ったという。「クインテットに入ってからサククスも購入しました」と、音楽を演奏することへの関心は尽きない。

演奏曲はそのときのヒット曲や映画の主題歌など、メンバーと相談して決めるが、それぞれやりたい曲はバラバラ。意見がまとまらなかったり、曲が決まっても演奏の割り当てで苦労したりする。それでも、「みんなで合わせたときに、意外な組み合わせでいい音楽になったりする、その瞬間がおもしろいです」と音楽を演奏する時間を満喫しているという。

もともとは病院や介護老人保健施設などでの演奏を目的として立ち上がったクインテット。現在はより自由度が広がり、日々勉学に忙しい学生たちの息抜きのかたちとしての役割が大きいが、榊島さんたち一部のメンバーは、教会に招かれて演奏するなど、新しい活動にも挑戦しているという。

「クインテットに入って高校時代とは違う楽器を選んだ」というメンバーも多くいます。ここで他の楽器を弾く楽しさに目覚めたり、知っていた曲でも楽器によって楽譜が全く違っていたり、新しいことに触れるのはすごく新鮮なことだと思います」

今春新たに加入したメンバーは3名。愛用している楽器を持参するメンバーもいれば、「これから新しい楽器に挑戦したい」というメンバーも。新たな構成で挑む演奏のお披露目が、今から待ち遠しい。

club	クインテット
place	福岡キャンパス
data	メンバーは14名、自由な雰囲気の音楽サークル。週2回ほどアリーナ(体育館)のステージや空き教室に集まり、それぞれが選んだ楽器で演奏練習に励む。音楽経験者が多く、得意とする楽器もさまざま。

書いたのはこんな人!



たかはし・げんいちろう／小説家、文学者。1951年、広島県生まれ。81年「さようなら、ギャングたち」で群像新人賞優秀作を受賞しデビュー。「優雅で感傷的な日本野球」で三島由紀夫賞受賞。昨年12月に「ぼくたちはこの国をこんなふうに変えることに決めた」を刊行。



帝京 ストーリー

文＝高橋源一郎

これは、大学にまつわる人物のお話を元にした、「フィクション小説」です。

今回の主人公

薬学部
臨床薬理学研究室 教授
安野伸浩さん

1991年帝京大学薬学部卒業。東京大学医学部附属病院、関越病院薬剤部での臨床・教育・研究を経て、2017年より帝京大学薬学部薬学科の教授として学生の育成に携わる。2018年には同医学部附属病院 薬剤部 部長に就任。



イニエスタ

最初にイニエスタの話をしていいですか？元バルセロナのサッカー選手で、今年から日本のJリーグにやって来た。来日した選手の中ではダントツの人物です。サッカーファンとしては信じられないですね。日本人なみの小さな体なのに、途轍もない技術の持ち主。いや、大切なのはそこじゃないんです。サッカーでいちばん目立つのは得点を入れるフォワードの選手、メッシとかロナウドとか。人気もあるでしょう。一方、パスを送るミッドフィルダーはどちらかというと地味に見えた。イニエスタはそれを変えたと思います。気がつくとも足下にイニエスタからのパスが来て、フォワードがびっくりする。そんな選手だった。どうして彼だけそんなことができるのか。彼にはサッカーフィールドの全部が見えているからだと思います。彼はサッカーの意味まで変えてしまった選手なんです。

はい、ぼくは大学でヤスノ先生の授業を受けています。もちろん、薬学の。でも、先生は、それ以外の話もしてくれます。まあ、こっちは強引に聞いているんですけど。

学生時代のヤスノ先生は、人の後ろをついてゆくタイプの人間だったそうです。人の前に立って「さあやろう」と言うことなんかできない。ひとりですべての模型を作ったりしている。このお話を聞いたとき、父と母のことを思い出したんです。実は、父は文芸関係の編集者で母は校正係だったんです。もちろん、主役は作家です。でも、編集者や校正係がいけない、いい本は出ない。いいパスが出ないと、得点にならないんです。作家はそのことをよく知っている、って父は言っていました。ヤスノ先生のすごいところは、東大病院の急性期病棟、そう、ICUとかがあるところですね、そこで活躍した薬剤師の嚆矢だったことですね。そんなところに薬剤師が入りこむなんて、それまでは誰も考えなかった。小さい頃は、受け身の少年だったのに、いつの間にか、想像もできないぐらい前線で活躍するようになっていたんですよ。でも、そんなことができるのは、大きい大学病院だから、って思うでしょ。でも、ヤスノ先生は、その常識も覆した。民間病院でも同じように、薬剤師の業務をグンと増やして、大学病院と同じレベルまで持っていった。なんだか、イニエスタが日本のチームに入って、そのチームのレベルを上げてみたいですね。

ぼくたちにとって嬉しかったことは、やはりヤスノ先生が帝京に戻ってくれたことですね。母校を忘れてなかったんだ。ヤスノ先生は、薬剤部長だからどっしり椅子に座っていても、た。実はぼくも同じなんです。だから、ヤスノ先生の追っかけみたいなことをするようになったのかな。ぼくもヤスノ先生と同じで、たまたま帝京の薬学部に入ったんです。医療関係の仕事はしたいなと思っていました。でもせっかく入ったのに、どうして薬学部なんだっていわれると答えられなかった。でも、ヤスノ先生のお話を聞いて、はっと気づいたんです。薬剤師って医師や看護師のようにみんなの目の前にいるわけじゃありません。イメージとしては「暗い薬剤室で静かに薬の調剤をしている」って感じだったんです。そして、ヤスノ先生は、そうじゃないんだよ、っておっしゃるんです。

「実はどんな仕事でも、ひとりじゃできない。わたしが社会に出たときも、病院では、医師、看護師、薬剤師は、部署が分かれて別々にやっていた。やりとりもデータだったり、電話だったりした。でも、それじゃあ、うまくいかない。医師から処方が出たとき、「これは併用禁忌です」とか「もう少し減らさないといけない」と薬剤師の立場から言わなきゃならないこともある。なぜって、医療というのは総合的なことだからだ。でも、医師としても一方的に言われたらいい気分にはならない。円滑なコミュニケーションがあって、初めて、いい医療ができるんだ」。

いのに、いつも現場に出てるんです。それから、ヤスノ先生を指導された先生方で定年退職された方たちを招いてやはり現場で働いてもらおうと、その現場がまるで違ってくるんだそうです。それも素晴らしいことだけれど、なんかうらやましいんです。先生たちの関係が。でも、ヤスノ先生は、その関係をぼくたちにも伝えようとしているんだと思います。わたしはこうやって先生たちから学んできた、だから、君たちもわたしから学んで、それを、これからやって来る者たちに伝えなさい、って。薬剤師にはたくさん覚えなきゃならないことがある。でも決して近視眼的になっちゃいけない。チームワークも社会との関係も大切だ、って。全体を見渡さなきゃならない、って。だから、イニエスタですよ（笑）。こういう先生に教わることで、ほんとに帝京に入って良かったと思います。

ところで、ヤスノ先生が学生の頃は、キャンパスが相模湖からバスで20分もかかるころにあつて、周りにはなにもなかったそうです。だから、集中して勉強ができて、いまのヤスノ先生になったのかもしれない。もう一度、相模湖キャンパスに戻したらどうでしょう。ダメかな。

卒業生のいるといる。

第2回

name	池田菜美さん
job	会社員
place	株式会社読売巨人軍

文学部社会学科卒業の池田菜美さん。スポーツ関連の仕事に就きたいと、3社のインターンシップに参加。視野を広げながら就職先を探し、2008年に読売巨人軍に入社。面接時に発揮した「自分らしさ」を現在の職場でも生かしながら、野球の普及に努めています。



読売巨人軍で野球の普及に努めています！

野球の楽しさや喜びを、子どもたちに広めています。

面接は10社ほど受け、4社から内定をいただき、読売巨人軍に就職しました。今は、少年野球大会や野球教室の運営、幼稚園・小学校の訪問授業に携わり、その様子をホームページに掲載しています。「野球離れ」と言われる時代ですが、これからも地道に活動を続け、子どもたちに野球の楽しさや喜びを伝え、広めていきたいです。

就職活動は3年の秋ごろから。自分らしさを大切にしました。

就職試験の面接時に心がけたのは、自分の言葉で、自分らしさを表現すること。マニュアルどおりの受け答えではなく、自分だからこそできた人生経験を素直に伝えたい。そのためにも、友達やキャリアサポートセンターの方と積極的に会話を重ね、悩みを相談。そこで気が付き、見出すことができた自分らしさを面接で表現したのです。

スポーツ関連の仕事が、多岐に渡ることを知りました。

スポーツ雑誌の編集者になりたくて社会学科に進みました。他学科の講義を受講できる制度があり、経営学科のスポーツ経営論を受講。スポーツ関連の仕事が多岐に渡ることを知り、編集者に固執していた私の視野が広がりました。インターンシップ制度も活用し、読売巨人軍を含む3社へ参加。スポーツ関連職の意義を学びました。

ドローンで見たことのない世界を見よう！

WORKSHOP

学生たちがやってみました。

VOL.33

宇都宮キャンパスの学生たちが集まって、「ドローン」を使った撮影にチャレンジ！憧れのドローンに触れ、興奮が収まらないようです。



教えてくれたのはこの人！

L.S.W.F代表ドローン講師 中村 豪さん

独自のセンスとスキルを生かした空撮や水中撮影、デザイン、アートディレクションなどを行うクリエイティブ集団「L.S.W.F」代表。2018年NHK大河ドラマ「西郷どん」では、ドローンを使ったオープニング映像や本編の空撮などを担当している。

みんながドローンで見た世界。



まるでプロが撮ったかのような、美しい宇都宮の街の風景。技術とは別に「何をどう撮るか」に撮影者のセンスが表れる。



まるみえ

サッカー場では、練習に打ち込むサッカー部員の姿が。「みんなドローンに気づいてるよ!」と、撮影隊も盛り上がる。



住宅街の向こうに生い茂る緑が見える。ドローンのおかげで、今まで知り得なかった風景との出会いがある。



これをこうして...

Flair制作スタッフを空からパチリ。ドローンのリモコン画面に映る風景を見ている学生たちの顔も、真剣そのもの!

「ドローンが欲しい」。
徐々にそんな欲求が...

近年は中村さんの持つ一般向けドローンでも、約2km電波が届くほど性能は向上している。プライバシーの問題により人口密集地など飛ばせない場所もありますが、モラルを守り、必要に応じて申請して楽しんでほしいです」と中村さん。ドローンの醍醐味である「見たことのない景色に出会える」素晴らしさを、今後も伝えていきたいという。



思ったよりも簡単!



触ってわかる

ドローンの凄さ。



私たちが参加しました!



工学部 航空宇宙工学科 平本 隆 学科長
興味があるからこそ、操作の上達も早い。今後も若い発想が、ドローンの発展に寄与してくれるでしょう。

工学部 航空宇宙工学科 米田 洋 教授
予想はしていましたが、すぐに慣れていましたね。テレビゲームを経験していることが大きいかもしれません。

(左上から) 高野共輔さん、小林風馬さん、森藤海さん、澤田和哉さん、杉山晋太郎さん、石垣希さん、横濱愛莉さん、劉嘉さん、遠藤舞さん、丹野楓さん(講師、教員を除く)



まずは、
触ってみよう。



「あまり激しく動かすと画面を見て酔ってしまうので、ゆっくり動かすのがポイント」と中村さん。

みんなカンがいい!
好きこそ物の上手なれ。

今回集まったのは、ドローンに興味を持つ10名。航空宇宙工学科の学生が中心で、中にはヘリパイロットコースや、ラジコン飛行機などを作って飛ばす航空部に所属している学生も見られた。

さっそく中村さんが持参のドローンを飛ばすと、学生たちの中から

「おー」と大きい歓声上がる。実際にドローンを動かしながら、操作について細かいことを教えてもらった。思った以上にプロペラの音が大きく、声を張らないと会話が難しいほどだ。

ドローンを触った経験があるのは2名だけだったが、リモコン操作はラジコンに似ている、初めて触る人でもあまり違和感はない。中村さんも「みんな、うまいよ!」と驚きの表情を見せた。

知りたい!

ドローンのこと。

①そもそもドローンとは。一言で表すと「無人航空機」のこと。今回のワークショップで使用した撮影用ドローンがホビークラスだが、人が入りにくい場所の点検作業を行ったり、畑に農薬散布をしたりする産業用ドローンもある。その場合は強いところでも撮影できる赤外線カメラを搭載していたり、防水仕様だったり、目的に応じて機能はさまざま。

②使っているドローンは? 「今日主に使っていた白いドローンは一般向け、一部の学生さんが操縦した黒いドローンはプロ用です」と中村さん。違いは本体の大きさやレンズ、プロ用を使えば、ズバ抜けてきれいな映像が撮れる(しかし、一般向けでもテレビ放送が十分可能なレベルの撮影ができる)。

また、一般向けと違い、プロ用は本体を動かさずにカメラだけを360度動かすことができる。そのため、本体を動かすとカメラを動かす入用に2台のコントローラーがあるそうです。



今回は八王子キャンパスの大特集となりました。Flair編集部のお気に入りにはソラティオキッチンの眺めと、調理して下さる方々の手さばき。みなさんにお気に入りがありますか？ そういう場所をひとつでも今号で見つけてくれたら嬉しいです。さて、ひとつのキャンパスをじっくりと取り上げるのは久々となりましたが「はやく他のキャンパスも取り上げたい！」という気持ちです。キャンパスごとに魅力があるのですが、たまに「実はまだみんな気づいてないんじゃないか？」と思うことも。でも普段当たり前にあるものに対して無頓着になるのもまた当然のこと。Flair編集部がすべてのキャンパスを訪れているからこそ気づけるのかもしれない。そう思うと早く伝えたくてたまらない気持ちに。次号もどこかのキャンパスかも？ 12月をお楽しみに。

Flair

vol.111
SEPTEMBER 2018 AUTUMN

制作 Mo-Green
発行 TEIKYO UNIVERSITY



cover photo:
Kenji Nakata

Official Instagram

Flair @flair0629
帝京大学 @teikyo_university

News

ボルシア・ドルトムントと日本初の学術研究パートナー契約を締結。

2018年6月20日、帝京大学は欧州の名門サッカークラブ「ボルシア・ドルトムント」と「日本初」の学術研究パートナー契約を締結した。

本契約により帝京大学は日本の教育機関として初めて、ドルトムントの持つ経営ノウハウを直接学べる環境を整えたこととなる。また、2018年7月からは経済学部のグローバル人材育成プロジェクトの一環として、「ボルシア・ドルトムント(BVB)プログラム」が開始された。



News



台北医学大学の教員・大学院生が板橋キャンパスを視察。

2018年4月25日、帝京大学の提携校である台北医学大学の教員・大学院生一行が、板橋キャンパスの視察に訪れた。

視察後、公衆衛生大学院公衆衛生学専攻科教授 中田善規からは一行の来学を歓迎する挨拶が述べられ、その後、昼食をともにしながら交流を深めた。午後には、隣接する医学部附属病院の視察も行われ、日本の医療現場を肌で感じてもらえる時間となった。

Information

読者アンケートに答えてプレゼントをもらおう!

「Flair」では読者アンケートを募集中です。どんな内容が読みたいか。どんな有名人に出たいか。「自分たちの活動を取り上げてほしい」でも構いません! あなたの一言が「Flair」を変える可能性も。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で毎月5名様にプレゼントを差し上げております。ご回答の際にアンケート「質問5」の欄に送付先住所、氏名をご明記ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



News

「帝京大学みらい創造募金」のお願い。

本学では財政基盤の強化を図り、学生支援や教育研究活動をより一層充実させることを目的として、2017年4月に「帝京大学みらい創造募金」を創設いたしました。皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



研究・プロジェクト支援(コアラを面から救え)



インターネットからご寄付いただけます。

Accounting Report

1. 充実した教育環境のための設備投資

帝京大学は、教育環境を高品質に維持・向上させるために、事業計画に基づいて各キャンパスの教育研究設備投資を積極的に行っています。



《最近の主な設備投資事業》 1.八王子キャンパス新校舎(平成27年度高層棟竣工、平成29年度低層棟竣工) 2.医学部附属清瀬病院新病院(平成28年度竣工) 3.半田宮キャンパス国際学生寮(平成29年度竣工) 4.医学部附属新宿クリニック(平成27年度竣工) 5.八王子キャンパススポーツ医学センター棟(平成29年度竣工)

2. 平成29年度の財務情報

帝京大学は、強固な財務基盤を背景として、積極的な設備投資と安定的な学校運営を両立させています。*学校法人帝京大学の財務データより

〔事業活動収入〕

事業活動収入は、一般事業法人の売上高に近いものです。下のグラフのとおり、本学の事業活動収入は毎年安定的に推移しています。なお、事業活動収入の84%が学生生徒等納付金と付随事業収入(医療収入等)です。

事業活動収入の推移



〔基本金組入前当年度収支差額〕

一般事業法人の税引前当期純利益に近いものです。金額が大きければ良いというものではありませんが、教育研究設備投資に資金を回すためには、この収支差額が安定的に推移する必要があります。

基本金組入前当年度収支差額の推移 (単位:百万円)	
平成27年度	(+)9,659
平成28年度	(+)2,712
平成29年度	(+)4,369

〔基本金組入額〕

教育研究活動に必要な資産を保持していくために、事業活動収入を財源として基本金を継続的に組み入れています。

基本金組入額の推移 (単位:百万円)	
平成27年度	15,905
平成28年度	10,000
平成29年度	3,000

〔総資産額〕

積極的な設備投資等により、本学の資産規模は毎年増加しています。

総資産額の推移 (単位:百万円)	
平成27年度	573,436
平成28年度	577,322
平成29年度	586,525

〔純資産構成比率(平成29年度)〕

下のグラフのとおり、本学の資産の大半は純資産(基本金+繰越収支差額)で支えられています。有利子負債(金融機関借入金等)はありません。



News

八王子キャンパスにスポーツ医学センター棟がオープン。

2018年10月、八王子キャンパス内にスポーツ医学センター棟がオープンする。同センターは、各運動部を「メディカル」「サイエンス」「フィジカル」「テクノロジー」の4方面から支えること、スポーツ傷害の予防と治療方法の発展、パフォーマンスの向上および、スポーツを支える人材育成などを目的に2011年に設立された。

地上5階建て、9000㎡以上の床面積を有し、スポーツ傷害の診療に当たるスポーツ医学クリニック、トレーニングルームやリハビリ設備、動きと体力の測定エリア、食堂などの充実した機能を持つ。

新しい拠点から多様なスポーツ医学の情報発信をさらに進め、教学研究の充実とともに広く社会貢献をめざす方針。



A photograph of a field of pink flowers. In the foreground, a green backpack with a tan hat on top sits on the grass. Next to it is a coiled rope. A map is spread out on the grass, with a pair of binoculars and a camera resting on it. The background is a lush green field with trees in the distance.

次のトレジャーハンターは君だ。



発行月:2018年9月(年4回発行) 発行:常京大学本部広報課
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1
URL:<http://www.teikyo-u.ac.jp>
©常京大学 2018. 禁・無断転載